



札幌市立藤の沢小学校

今できることから始めよう！
～「環境首都・SAPPORO」を目指して～

【環境】キャラクター「ちつきゆん」

「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDGsアクション

宣言

「豊かな緑と生き物を大切にします」

学校の周りには、豊かな緑があり、たくさんの鳥や虫などの生き物を見ることができます。名前や特長を知り、これからも大切に守っていくために自分たちにできることをしていきます。



SDGs アクション

「愛鳥祭」

5月の愛鳥週間に合わせて実施しました。全校児童がグラウンドの「愛鳥碑」前に集まり、集会活動を行い、「学級の鳥」を発表しました。



「ヒグマ講座」

1～4年生がヒグマの生態を学び、ヒグマと共生するためにどうしていくかについて学びました。

「植物博士」

6月に4・5年生がグリーン広場で学習しました。林業技士の皆さんが作成してくださった資料をもとに各グループで広い校地の森を観察し、植物・樹木について学びました。10月にも実施し、季節によって変化する自然環境を感じることで、理解を深める予定です。本校の総合的な学習は、4年生は草花を、5年生は樹木を中心にテーマを決めて学習を進めています。



「野鳥がいっぱい藤の沢」

3年生の総合的な学習の時間で学習しています。藤の沢小学校周辺に住む鳥たちについて調べたことをまとめてオリジナル図鑑にしたり、クイズにして放送・発表したりして学習のまとめを行っています。実際に自分たちの目で見たり、鳴き声を聞いたり、直接経験を大切に学習を進めています。2月には近隣にある「白鳥園」にて、野鳥の観察をじっくりと行います。



成果

- ・森に囲まれた環境を生かし、「見る・感じる・守る」をキーワードに自然との関わり方について学ぶことができた。
- ・藤の沢の自然に詳しい方に直接お話をさせていただくことでより実感的な学びにつながった。また、一人一人の質問に丁寧に答えていただき、追求意欲を高めていくことができた。
- ・クマやエキノコックス等、自然の中でも気を付けなくてはならない事象に対する見聞を深め、自分の身は自分で守ることの大切さについて学ぶことができた。

次年度の取組に向けて

令和10年度の藤野南小学校との再編統合を踏まえ、「今しかできない学校独自の取組・学習」と「統廃合後も継続した学び」を整理し、豊かな自然環境を生かした学びを最大限に生かした教育課程を想像していくことが重要である。また、安全教育の視点から野生動物や危険生物・植物などを学び、安全に体験活動できる力を身に付けさせたいと考える。